

時間外労働上限規制や改正改善基準告示を踏まえた労働時間管理方法

寄稿

全国社会保険労務士会連合会 働き方改革推進特別委員会委員 特定社会保険労務士 石原 清美氏

粘り強く自社の問題点をあぶり出し 諦めずに適正な労働時間管理の実現を

この4月から自動車運送業者の時間外労働上限規制(年960時間)と、改正「自動車運送業者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準告示)が適用されています。いわゆる「物」(時間外労働上限規制)や「人」(改善基準告示)への対応に「労法」について、特定社会保険労務士労働時間管理方法、「賃金制度・評価」の石原清美氏に寄稿いただきます。

はじめに

「働き方改革」による自動車運送業者の時間外労働上限規制は、「自動車運送業者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準告示)ととも、令和6(2024)年4月から適用が開始されました。適用後数ヶ月が経過した現在、社会保険労務士への相談・質問が増えているのが、「2024年問題」への対応についてです。

「一般労働者」と「自動車運送業者」との違い

平成30年の働き方関連法改正にあたり、自動車運送業者と一般労働者の時間外労働上限規制は同じく「原則」年360時間(金)が科されます。しかし、貨物を輸送するトラックドライバーの時間外労働時間については、年間の上限規制(960時間)はあるものの、月間の上限規制は定められていないところ、業務も、繁忙期や閑散期があるため、1か月の上限時間が示されなかったのではなからず、36協定(労基法第36条)に基づく労使協定作成時に締結する賃金決定書に、時間外労働時間に関する規定を盛り込む必要があります。

Table with 2 columns: 項目, 内容. It lists items related to working hours for truck drivers, such as '1. 労働時間の算定方法' and '2. 時間外労働時間の算定方法'.

図1 「貨物自動車運送事業に従事する自動車運送業者の1箇月についての拘束時間の延長に関する協定書」

具体的な時間外労働削減策
自動車運送業の労働時間削減方法として、始業時刻を決めて、日常点検や業務前点呼を、出発

図2 トラックドライバーにおける労働時間の基本的な考え方



終わりに
現状での改善すべき点は、会社によって違いがありますが、どのようにつづつ対応していくことが肝要です。トラック運送業者に

改善基準告示の改正と正しい労働時間管理
改善基準告示などの労働時間は、ドライバーがデジタルの操作を行ってさえいけば、その記録を基に、法に抵触しているかどうか分かります。デジタル導入時にはボタン操作が出来ないドライバーがいると聞きますが、どのようになればドライバーがボタン操作をすることが出来るか、毎回エックをしながら根気よく指導する必要があります。ある意味、管理者とドライバーの根比べとも言っても過言ではないかもしれません。

法律に則して自動車運送業者の労働時間をカウントすると、例えば、「週休2日制で、月曜から金曜まで出勤し、土曜・日曜が休日にもかかわらず、土日両日とも出勤した場合」では、週40時間を超えた土曜の労働時間は「時間外労働時間」となります。また、日曜は「法定休日」とみなされるため、日曜の労働時間は「休日労働時間」となります。また改善基準告示により、自動車運送業者の法定休日については、休息期間を含め連続して「1日の休息期間(9時間以上) + 11日(24時間以上)」つまり「継続して33時間の休日が必要」となり、2週に1日は必ず休日を与えなければなりません。業務の都合などにより、一週間連続して業務

KYOKUTO advertisement for Power Gate G series trucks. Features include: さらなる積載量の確保を実現 (Achieving even greater load capacity), 業界トップクラスの台車乗込み性能を実現 (Achieving top-class chassis load capacity performance), さらなる軽量化と高い作業性を実現 (Achieving even greater weight reduction and high operability). Specific features mentioned: リフト能力 1,500kgを誇る GM1500 NEW, カート台車操作力 最大約24%省力, カート接地時の衝撃 最大約30%低減, エラーランプ搭載によるサービス性向上. Contact information: 極東開発工業株式会社, 本社 / 大阪府大阪市中央区淡路町2-5-11, 〒541-8519, TEL(06)6205-7800, www.kyokuto.com.